

学 生 便 覧

大学院医工農学総合教育部

修士課程：工学専攻

博士課程：工学専攻



UNIVERSITY
OF
YAMAGUCHI

2024

山梨大学

別表 1 (山梨大学大学院医工農学総合教育部細則第 2 条関係)

大学院医工農学総合教育部修士課程履修基準表

【生命医科学専攻】、【看護学専攻】 省略

【工学専攻】

コ ー ス 名	科目区分	必修・選択の別	必要単位数
機械工学コース コンピュータ理工学コース 土木環境工学コース 応用化学コース	大学院共通科目	必 修	1 単位
		選 択	1 単位
	専攻共通科目	必 修	1 単位
		選 択	1 単位
	コース専門科目	選 択	1 0 単位
	コース専門発展科目	必 修	1 2 単位
	他コース科目	選 択	2 単位
	上記のうちいずれか	選 択	2 単位以上
	合 計		3 0 単位以上

(注)

1. 大学院共通科目 2 単位以上、専攻共通科目 2 単位以上、コース専門科目 1 0 単位以上、コース専門発展科目 1 2 単位以上、他コース科目 2 単位以上合計 3 0 単位以上を取得すること。
2. 必修科目は、大学院共通科目 1 科目 (1 単位)、専攻共通科目 1 科目 (1 単位)、コース専門発展科目 8 科目 (1 2 単位) である。
3. 別表 2 に特別な指定がある場合は、これに従い上記の単位を履修すること。

コ ー ス 名	科目区分	必修・選択の別	必要単位数
電気電子工学コース 先端材料理工学コース	大学院共通科目	必 修	1 単位
		選 択	1 単位
	専攻共通科目	必 修	1 単位
		選 択	1 単位
	コース専門科目	選 択	8 単位
	コース専門発展科目	必 修	1 2 単位
	他コース科目	選 択	2 単位
	上記のうちいずれか	選 択	4 単位以上
	合 計		3 0 単位以上

(注)

1. 大学院共通科目 2 単位以上、専攻共通科目 2 単位以上、コース専門科目 8 単位以上、コース専門発展科目 1 2 単位以上、他コース科目 2 単位以上合計 3 0 単位以上を取得すること。
2. 必修科目は、大学院共通科目 1 科目 (1 単位)、専攻共通科目 1 科目 (1 単位)、コース専門発展科目 8 科目 (1 2 単位) である。
3. 別表 2 に特別な指定がある場合は、これに従い上記の単位を履修すること。

別表2（山梨大学大学院医工農学総合教育部細則第3条関係）

修 士 課 程

大学院共通科目

科目番号	授 業 科 目	単位数	備 考
G S C 5 0 1	科学者倫理	1	●
G S C 5 0 2	キャリアマネジメント	1	○
G S C 5 0 3	サイエンスコミュニケーション	1	○
G S C 5 0 5	自然科学データ解析	2	○

(注)

1. 備考欄中の●印は必修科目を示す。
2. 備考欄中の○印は選択科目で、1単位以上を修得しなければならない。
3. 「自然科学データ解析」は明治大学大学院との単位互換科目であり、明治大学大学院で開講する授業を履修し単位を修得した場合に、本学の授業科目として単位を認定する。（看護学専攻は除く）

【生命医科学専攻】、【看護学専攻】 省略

【工学専攻】

工学専攻共通科目

科目番号	授 業 科 目	単位数	備 考
G T T 5 0 1	総合工学特論＊	1	●
G T T 5 0 2	実験計画とデータ処理	1	○
G T T 5 1 0	データサイエンス応用特論	1	○
G T T 5 0 4	技術経営システム特論	1	○
G T T 5 0 5	応用数学演習	1	○
G T T 5 1 3	インターンシップⅠ	1	○
G T T 5 1 4	インターンシップⅡ	2	○
G T T 5 1 5	キャリア育成実習	2	○
G T T 5 0 8	研究発表特論A	1	○
G T T 5 0 9	研究発表特論B	1	○
G T T 5 1 1	工学専攻フィールド・リサーチⅠ	1	○
G T T 5 1 2	工学専攻フィールド・リサーチⅡ	2	○

(注)

1. 備考欄中の●印は必修科目を示す。
2. 備考欄中の○印は選択科目で、1単位以上を修得しなければならない。
3. 授業科目欄中の＊印は英語または日本語での対応が可能な授業である。
4. 「研究発表特論A」は日本語による論文投稿や発表技法の指導を行う科目である。「研究発表特論B」は英語による論文投稿や発表技法の指導を行う科目である。
5. 「インターンシップⅠ」は5日間以上、「インターンシップⅡ」は2週間以上、企業等の就業体験に参加する場合に履修できる。「キャリア育成実習」はより専門性を重視したプログラム等に参加する場合に履修できる。

他コース科目（流域環境科学特別教育プログラム及びグリーンエネルギー変換工学特別教育プログラムを除く）

対象科目	備 考
工学専攻、生命環境学専攻、生命医科学専攻、看護学専攻の全ての科目	他の専攻及び工学専攻の各コースから2単位以上取得する。

(コンピュータ理工学コース)

授業 区分	科目番号	授 業 科 目	単位数	備 考
専門 科目	G T K 5 0 1	大規模離散構造処理特論	2	
	G T K 5 0 2	ソフトウェア工学特論	2	
	G T K 5 0 3	並列コンピューティング特論 *	2	
	G T K 5 0 5	機械学習特論 *	2	
	G T K 5 0 8	ユーザ中心設計学特論 *	2	
	G T K 5 0 9	コンピュータビジョン特論 *	2	
	G T K 5 1 0	デジタル音声処理特論	2	
	G T K 5 1 1	言語・画像メディア処理特論 *	2	
	G T K 5 1 3	エンジニアのためのグローバル・コミュニケーション特論 *	2	
	G T K 5 1 4	デザイン思考実践特論 *	2	
	G T K 5 1 5	データビジュアライゼーション特論 *	2	
専門 発展 科目	G T K 6 0 1	コンピュータ理工学特別講義Ⅰ	1	
	G T K 6 0 2	コンピュータ理工学特別講義Ⅱ *	1	
	G T K 6 1 1	コンピュータ理工学特別講義Ⅲ	1	
	G T K 6 1 2	コンピュータ理工学特別講義Ⅳ *	1	
	G T K 6 1 3	コンピュータ理工学特別講義Ⅴ	2	
	G T K 6 1 4	コンピュータ理工学特別講義Ⅵ *	2	
	G T K 6 1 5	コンピュータ理工学特別講義Ⅶ *	2	
	G T K 6 0 3	コンピュータ理工学演習第一A *	1	●
	G T K 6 0 4	コンピュータ理工学演習第一B *	1	●
	G T K 6 0 5	コンピュータ理工学演習第二A *	1	●
	G T K 6 0 6	コンピュータ理工学演習第二B *	1	●
	G T K 6 0 7	コンピュータ理工学研究第一A *	2	●
	G T K 6 0 8	コンピュータ理工学研究第一B *	2	●
	G T K 6 0 9	コンピュータ理工学研究第二A *	2	●
	G T K 6 1 0	コンピュータ理工学研究第二B *	2	●

(注)

1. 備考欄中の●印は必修科目で、その全ての単位を修得しなければならない。
2. コース専門科目10単位以上、コース専門発展科目12単位以上（必修科目含む）修得しなければならない。
3. 授業科目欄中の*印は英語または日本語での対応が可能な授業である。
4. 「エンジニアのためのグローバル・コミュニケーション特論」は、留学生のみ対象の科目である。

【工学専攻】

コ ー ス 名	科目区分		必修・選択の別	必要単位数
システム統合工学 コース	大学院共通科目		必 修	1 単位
			選択必修	1 単位
	専攻共通科目		必 修	2 単位
	コ ー ス 専 門 科 目	コース共通科目	必 修	4 単位
		分野専門科目	選 択	4 単位
		コース専門科目 のうちいずれか	選 択	2 単位以上
	合 計			1 4 単位以上

(注)

1. 大学院共通科目 2 単位、専攻共通科目 2 単位、コース専門科目 1 0 単位以上（うち所属する分野の専門科目 4 単位以上）、合計 1 4 単位以上を修得すること。
2. 大学院共通科目 2 科目（修科目 1 単位、選択必修が 1 単位以上）、専攻共通科目 2 科目（2 単位）、コース共通科目 2 科目（4 単位）が必修科目である。
3. 総合教育部の他専攻・他コースが開講する専門科目のうち、所属するコースが関連科目として指定した科目（別表 5 参照）は 2 単位まで修了要件に含めることができる。その際取得した単位は、コース専門科目の必要単位数に含むものとする。

コ ー ス 名	科目区分		必修・選択の別	必要単位数
エネルギー物質科学 コース	大学院共通科目		必 修	1 単位
			選択必修	1 単位
	専攻共通科目		必 修	2 単位
	コ ー ス 専 門 科 目	コース共通科目	必 修	4 単位
		分野専門科目	選 択	4 単位
		コース専門科目 のうちいずれか	選 択	2 単位以上
	合 計			1 4 単位以上

(注)

1. 大学院共通科目 2 単位、専攻共通科目 2 単位、コース専門科目 1 0 単位以上（うち所属する分野の専門科目 4 単位以上）、合計 1 4 単位以上を修得すること。
2. 大学院共通科目 2 科目（必修科目 1 単位、選択必修が 1 単位以上）、専攻共通科目 2 科目（2 単位）、コース共通科目 2 科目（4 単位）が必修科目である。
3. 総合教育部の他専攻・他コースが開講する専門科目のうち所属するコースが関連科目として指定した科目（別表 5 参照）は 2 単位まで修了要件に含めることができる。その際取得した単位は、コース専門科目の必要単位数に含むものとする。

【工学専攻】

(システム統合工学コース)

区分		科目番号	授 業 科 目	単位数	備 考
大学院 共通 科目		P S C 7 0 1	科学者倫理学	1	●
		P S C 7 0 2	医工農総合特論	1	○
		P S C 7 0 4	研究コミュニケーション・社会展開特論	1	○
		P S C 7 0 3	ジョブ型研究インターンシップ	2	
専攻 共通 科目		P T T 7 0 3	統計的推論	1	●
		P T T 7 0 2	リスクマネジメント特論	1	●
コ ー ス 専 門 科 目	共通 科目	P T S 7 0 1	システム統合工学フィールド・リサーチ	2	
		P T S 7 5 0	システム統合工学特別演習Ⅰ	2	●
		P T S 7 5 1	システム統合工学特別演習Ⅱ	2	●
	シ ス テ ム デ ザ イ ン 分 野 専 門 科 目	P T V 7 0 1	熱物理工学特論	2	
		P T V 7 0 2	乱流輸送工学特論	2	
		P T V 7 0 3	先端材料学特論	2	
		P T V 7 0 4	生産加工学特論	2	
		P T V 7 0 5	振動制御特論	2	
		P T V 7 0 6	輸送システム工学特論	2	
		P T V 7 0 7	色工学特論	2	
		P T V 7 0 8	波動応用工学特論	2	
		P T V 7 0 9	先進ロボティクス特論	2	
		P T V 7 1 0	マンマシンインターフェース特論	2	
		P T V 7 1 1	ロボット設計特論	2	
		P T V 7 1 2	光応用工学特論	2	
	情 報 通 信 シ ス テ ム 分 野 専 門 科 目	P T W 7 0 1	光計測・制御工学特論	2	
		P T W 7 0 2	光波・超音波工学特論	2	
		P T W 7 0 3	通信システム工学特論	2	
		P T W 7 0 4	集積回路工学特論	2	
		P T W 7 0 5	信号処理工学特論	2	
		P T W 7 0 6	超伝導エレクトロニクス特論	2	
		P T W 7 0 7	レーザー工学・プラズマ工学特論	2	
		P T W 7 0 8	ソフトウェア開発工学特論	2	
		P T W 7 0 9	人工物設計学特論	2	
		P T W 7 1 0	感性・知能情報学特論	2	
		P T W 7 1 2	ビジュアルコンピューティング特論	2	
		P T W 7 1 3	離散構造システム特論	2	
		P T W 7 1 4	計算システム特論	2	
		P T W 7 1 5	知的メディア処理特論	2	
		P T W 7 1 6	言語・音声メディア処理特論	2	
関 連 科 目		P T A 7 0 5	高分子材料科学特論	2	
	P T N 7 1 1	学際物理学特論	2		
	P T M 7 0 1	国際環境技術特論	2		
	P I A 7 0 8	微生物機能開発学特論	2		
	P M N 7 0 1	医療データ解析・臨床疫学特論Ⅰ	1		
	P D N 7 1 0	生活健康学特論	2		
	P I A 7 0 2	食品加工・栄養学特論	2		

(注)

1. ●印は必修科目で、その全ての単位を修得しなければならない。
2. ○印は選択必修科目で、1 単位以上を修得しなければならない。
3. 「ジョブ型研究インターンシップ」を修得しても、修了に必要な単位数に含めることはできない。